

図書館の歩み

年表、写真とともに瀬木学園図書館の歴史をたどります。

年度	出来事
1949 (昭和24)	瑞穂高等学校3号館(北側校舎)に開館。(1950年3月) ※① 後藤省三先生、館長に就任。(～昭和37年度)
1963 (昭和38)	高校4号館(西側校舎)竣工、2階に移転。 ※① 加藤博先生、館長に就任。(～昭和54年度)
1979 (昭和54)	新図書館着工のため、他校図書館を見学。
1980 (昭和55)	瑞穂高校東校舎竣工、1階に移転。(現在の「瀬木学園図書館」) 閉架書庫は積層式二階建、地下には電動式密集書架を設置。 坂村堅太先生、館長に就任。(～平成3年度)
1982 (昭和57)	図書館報第1号発行。(1983年1月31日発行)
1983 (昭和58)	ビデオライブラリー整備計画。視聴覚資料を受入。
1988 (昭和63)	オープン式カウンターに改装。 ※②
1989 (平成元)	ブラウジングルーム改装。 図書館報を年2回発行。(10月短大編・2月高校編)
1991 (平成3)	閲覧室を東側に拡大改装。 ※③
1992 (平成4)	澤村仁先生、館長に就任。(～平成10年度)
1993 (平成5)	豊田市に愛知みずほ大学開校、「愛知みずほ大学附属図書館」開館。 ※④
1994 (平成6)	閲覧室入口ドアを撤去、書架増設。 ※⑤
1996 (平成8)	夏期休暇を休館、機械化に向けて図書にバーコードを貼る。
1997 (平成9)	初めて利用者カードを作成、利用者に配布。 コンピュータによる図書館管理システムを導入。
1999 (平成11)	視聴覚コーナーに、個人ビデオブース6台設置。 大塚知津子先生、館長に就任。(～平成25年度)
2000 (平成12)	視聴覚コーナーに、大画面ビデオブース設置。
2001 (平成13)	DVDの受け入れを開始。(DVDデッキを設置。)
2002 (平成14)	瀬木三雄先生文庫の設置。 OPAC 端末、2台導入。
2003 (平成15)	『図書館報』発行20周年。
2004 (平成16)	図書館報がカラーになり、年1回の発行。(現在の形) 図書館の入口を拡大改装。 ※⑥
2007 (平成19)	高校教職員対象の移動図書館サービスを開始。
2008 (平成20)	図書館フェアを開催。
2010 (平成22)	図書館のホームページを開設。
2012 (平成24)	大学の名古屋キャンパス開校、夜間開館を開始。
2013 (平成25)	短大・大学1号館キャンパス竣工。4階に「図書館分館」が開館。 ※⑦
2014 (平成26)	大学が完全移転。瀬木学園図書館が学園全体の図書館となる。 土田満先生、館長に就任。(～平成27年度) 図書館報が高校・短大・大学・大学院合同となる。 大学・豊田キャンパスの図書館資料、移設が完了。(保管庫)
2016 (平成28)	幸田政次先生、館長に就任。
2017 (平成29)	丹羽孝先生、館長に就任。
2018 (平成30)	土田満先生、館長に就任。
2019 (令和元)	田中良三先生、館長に就任。 閲覧室の照明をLED照明に変更、エアコンの交換。 学内インターンシップ受入れ。
2020 (令和2)	瑞穂高校東校舎竣工、40周年。

